

萩 ネットワーク

第 27 号 1999 年 5 月

発行：萩ネットワーク協会

〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

T E L 0838 - 25 - 3131 F A X 0838 - 26 - 5458

萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

萩市川島にある、萩市指定史跡桂太郎旧宅の保存修理が終わり、一般に公開されています。

この旧宅は明治 42 年（1909）に、桂太郎が少年時代を過ごした場所を買い戻して建てられました。

川島での暮らしを穏やかに楽しむことに主眼が置かれており、奇抜さや派手さを抑え、全体をこじんまりと巧みに納めています。また建物前には、藍場川の水を引き込んで造られた流水式の池泉庭園があります。

桂太郎は、3 度にわたり首相を務めたほか、拓殖大学の創立者としても知られ、大学は平成 12 年（2000）に創立 100 周年を迎えます。

桂太郎旧宅（萩市川島）

いよいよ一般公開始まる



5～6月のイベント紹介・・・・・・・・・・ P 2～3
はぎ・なんでも日本一⑥・・・・・・・・・・ P 3
吉田松陰と毛利敬親 第3回・・・・・・・・ P 4～5
ズームアップ 外科医 池田貞雄さん・・・・ P 5
萩国際大学スタート・・・・・・・・・・ P 6
萩市郷土博物館学芸職員 道迫真吾さん・・・・ P 7
気になるお店紹介 俣宿・・・・・・・・・・ P 7
「緋が走る」、金子信彦氏インタビュー・・・・ P 8

目次

新幹線厚狭駅開業、同窓会だより・・・・・・・・ P 9
萩焼ホームページ、萩城下町模型を設置・・・・ P 10
おいしい「新酒」・・・・・・・・・・ P 11
イベントプレイバック・・・・・・・・・・ P 11
夢追人 観光人力車をひく中原省吾さん・・・・ P 12
萩 芸術・文芸の広場・・・・・・・・・・ P 12～13
情報アラカルト・・・・・・・・・・ P 14～15
幕末・維新こぼれ話・・・・・・・・・・ P 16



連休中は萩のイベントに参加してみたいですか

萩では、今年もゴールデンウィークの催しがいっぱいです。恒例の「萩焼まつり」をはじめ、「萩・大茶会」など、故郷に帰ってゆっくり楽しんでみませんか。

また、連休後も「萩・夏みかんまつり」や「浜崎おたから博物館」など、毎週のように催しが開催され、市内はまさにイベントシーズン到来といった様子です。



NHK水曜ドラマの花束

「緋が走る～陶芸青春記～」
～午後10時より放映中～

主演 **田中美里**
サイン会 & トークショー
とき 5月3日(祝)
1回目 10時30分
2回目 12時30分
ところ 萩市民体育館

萩焼まつり

土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典

とき 5月1日(土)～5日(祝)
午前9時～午後5時30分
ところ 販売主会場は萩市民体育館

イベント内容

- 萩焼即売 (萩焼窯元・販売店50社による萩焼の大量即売)
 - ロクロ実演と作陶指導
 - 当日会場にて受付 (有料)
 - 萩焼いろいろ展
 - とよ君 (上田豊治) の切り絵展
 - 萩特産品即売など
- 問い合わせ 萩商工会議所
内萩焼まつり実行委員会
(0838・25・3333)へ

シャトルバス

連休中、イベント会場付近の駐車場には限りがありますので、無料シャトルバスをご利用ください。

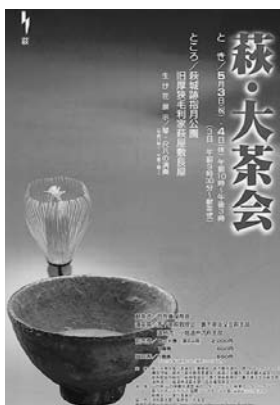
萩焼まつり会場へ

運行期間 5月1日(土)～5日(祝)
午前10時～午後5時
運行区間 市役所前庭～萩総合庁舎前～萩駅前

萩・大茶会会場へ

運行期間 5月3日(祝)・4日(祝)
午前10時～午後3時
運行区間 市役所前庭～萩総合庁舎前～指月公園東側入口

萩・大茶会



とき 5月3日(祝)・4日(祝)
午前10時～午後3時
ところ 萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋
茶席 薄茶席(4席)、お休処(夏みかんジュース)
※献茶式が、3日の午前9時30分から志都岐山神社で行われます。
茶券 (前売券) セット券Ⅱ 2000円 (薄茶4席)、1席券Ⅱ 600円 (当日券) 1席券Ⅱ 650円
※セット券は前売りのみです。
問い合わせ 萩市観光課
(0838・25・3131内線246)

指月公園内の催し物

- 生け花展 (旧福原家書院)
- 琴・尺八の演奏 午前11時～午後1時
- 茶菓子等の販売コーナー
- 萩・花ごよみ 99

萩・夏みかんまつり

春が香る城下町、夏みかんの白い花に出会いふれ合う散歩路を歩いてみませんか。
とき 5月9日(日) 午前10時～午後4時
ところ 萩城跡指月公園

イベント内容

- 萩・夏みかん物産市 (果実、加工品、ジュース、寿司ほか夏みかんグッズの即売)
- いろいろ花市 (鉢物の即売)
- 夏みかん広場 (郷土芸能、太鼓演奏、山盛りみかんの数当てクイズ)
- 親子のふれあい広場
- 夏みかんの古木、見どころめぐりウォーク

今年もやります!

浜崎おたから博物館

昨年、大好評だったこのイベントを今年も開催します。

浜崎の江戸時代の町屋の町並みの中で、20数軒の家々に由緒ある家宝を展示し、皆さんに見ていただくというイベントです。

とき 11年5月23日(日) 午前9時30分～午後4時
ところ 萩市浜崎本町筋、魚市場、御船倉、住吉神社ほか
交通 市役所から浜崎まで、15分間隔で無料のシャトルバスが出ます。

問い合わせ 萩市都市計画課
(0838・25・3131内線405)へ



中嶋治平の
萩ガラスの製法書

申込方法 ウォーク参加者は八ガキに住所、氏名、電話番号を記入のうえ萩市観光課へ。
※FAX (0838・26・0716) も可。
申込期限 5月7日必着
問い合わせ 申込先
〒758-1855山口県萩市江向510番地 萩市観光課
(0838・25・3131内線402)へ

江戸に遊ぶ

「江戸に遊ぶ」も今回で4回目を迎えます。秋の城下町を、松陰・龍馬・晋作など着物姿で楽しんでみませんか。

5月22日のイベント

●講演
「二十一回孟士」「松下村塾」とき 午後1時30分～
ところ 松下村塾

5月23日のイベント

●雅楽演奏
とき 午前10時30分～
ところ 花月楼(松陰神社)

●講演
「吉田松陰・安政の大獄」とき 午前10時30分～
ところ 松下村塾(松陰神社)

問い合わせ 俣宿
(0838・26・6474) へ

おこしなび

毛利水軍の訓練の名残ともいわれる「おしくらこい」が今年も開催されます。

とき 6月6日(日) 午後1時スタート

ところ 橋本川下流(常盤橋～玉江)

問い合わせ 玉江浦漁協
(0838・25・1493) へ

萩・菊ヶ浜アイアンマンレース 出場者募集！

今年も北長門海岸国定公園内の菊ヶ浜で鉄人たちの熱い戦いが繰り広げられます。コース全体が史跡と国定公園内という、ほかに例を見ないこの大会に選手として出場してみませんか。

とき 6月27日(日) 午前8時30分より受付
※6月26日(土)に前夜祭を予定しています。

ところ 菊ヶ浜海水浴場
競技内容 (A) スイム2km、ラン15km (B) スイム1km、ラン5km ※Bのみリレーが可 (ジュニア) スイム200m、ラン200m

参加資格 (A) 大会当日16才以上で、完走の自信、経験のある者 (B) 中学生以上で、完走の自信、経験のある者 (ジュニア) 小学生で、200mの水泳が可能な者 ※ただし、A、B、ジュニアともに書類を審査したうえ、大会事務

局が認められた者
参加料 (一般) 5000円 (中学生) 3000円 (小学生) 2000円

申込方法 参加申込書及び誓約書に必要事項を記入捺印し、写真2枚(3cm×2.5cm)の裏面に住所、氏名を記入のうえ、1枚は参加申込書に貼付し、大会事務局まで提出

申込期限 5月28日
問い合わせ・申込先 〒7581-8555 山口県萩市江向510番地 萩市観光課内萩・菊ヶ浜アイアンマンレース実行委員会 (0838・25・3131 内線275) へ

萩・日本海大花火大会 メモリアル花火協賛募集

秋夏まつりの幕開けを飾る「萩・日本海大花火大会」が今年も8月1日に予定されています。

大会では、記念の花火を打ち上げたい方を募集しています。募集期間 6月1日～30日

※先着15名が集まり次第締め切ります。

対象 個人に限る
※花火の用途(結婚祝、出産祝、新築祝等)をお申し付け下さい。
協賛 1口1万円(5口で尺玉1発)

問い合わせ 萩商工会議所内はぎ夏まつり実行委員会 (0838・25・3333) へ

HAGI・Anything is best in Japan



国登録文化財に指定された鹿背隧道

はぎ なんでも日本一！
第6回 「鹿背隧道」が登録文化財に
萩市椿と旭村明木にまたがる鹿背隧道が、国の登録文化財登録の答申を受けました。

「鹿背隧道」は、明治19年(1886)頃に完成したと思われる、山口県下で最初の西洋式石造トンネルで、この時代の総石張り隧道としては日本で最長です。

長さ約182m、幅約42m、高さ約39mで、内部の全てを安山岩の切石張りに行っているところに特徴があります。また、入口のデザインも、素朴ながら重みがあり、味わいのあるものです。

この隧道は、萩往還の峠坂峠の真下に掘られています。この隧道の完成によって、難所であ

る峠を通らずにすみ、また、車等の通行もできるようになるなど、萩と山口の間の交通は大変便利になりました。

明治13年の県会で「南北の物流(経済)を活発にするには平坦な道が不可欠」とされ、建設が決定。萩の名士たちが建設費を寄付して、当時名づけての石工に発注した記録があり、藩庁が山口に移った後の萩の浮沈をかけたトンネルだったことがうかがえます。

登録文化財とは

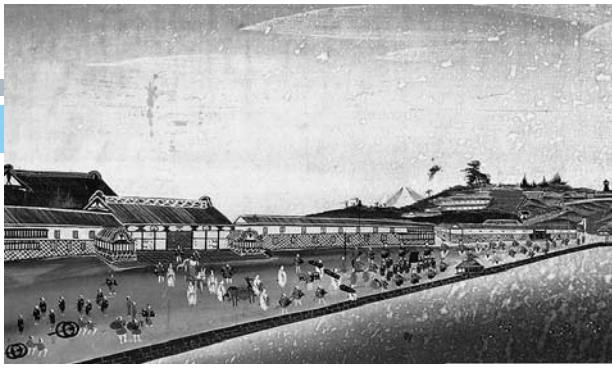
現在も使われ社会的評価を受けにくい近代の歴史的建造物を、後世に伝えるため緩やかに保護する制度。原則として、建設後50年を経過し、歴史的な価値があり、再現が難しい造形物が選ばれています。平成8年度に導入され、そのとき萩市では「明倫小学校本館」と「萩駅舎」が、平成10年には「三見橋」が登録され今回4件目の登録。県内では現在23件登録。

■次回は、元気な島・大島について紹介します。

吉田松陰と毛利敬親 第3回

敬親、松陰の兵学門下となる

明治維新の先覚者・吉田松陰（1830 - 1859）を松陰たらしめた大きな力は藩主・毛利敬親（1819 - 1871）だった。同時に、維新革命をになう長州藩を32年間も率いて崩れなかった敬親にも、なにほどこ松陰の感化があったにちがいない。二人が親しく触れ合ったのは嘉永3年（1850）8月から1年間、正確にいえばこの間の8か月にすぎない。32歳の藩主敬親は11歳年下の松陰から兵学を学ぶ必要を痛感し、門下となって特別講義を受ける。そこで松陰は敬親の志の高さと賢さを知る。互いが相手を深く理解し合ったのである。



松陰と敬親が月2回の「孫子会」を続けた長州藩の江戸桜田藩邸

松陰の兵学講義には思わず引き込まれる

敬親が松陰について兵学を学ぼうと決意したのは嘉永3年8月20日、萩城の御書院で何回目かの松陰の講義を聴いた時である。この日、松陰が講じたのは山鹿流「兵学の教典『武教全書』の守城編」籠城の大将心定めのことだった。

この時、松陰は「心定め」を「御心定め」と敬語をつけて言い、籠城戦は一番上に立つ大将が負ければ必ず切腹と思ひ定めて臨まねば戦えないと痛切に説いた。「心定め」に「御」をつけ、敬親に「大将とは、公、あなたご自身のことですよ」と呼び掛けたのである。さらに彼は大将の心定めは堅固でなくてはならないことをつい先年のアヘン戦争を例に訴えた。

奇しくも5年後、敬親は幕府軍に攻め寄せられた四境戦争で大将としてこの決死の心定めをする。招集した防長二国の支藩主らに言う。「幕軍もし来たれば死を以てこれを防ぐあるのみ。卿らの意如何と」

松陰の学問はいつも、時代の中での生きた学問だった。講義のあと敬親は侍臣に「儒学者の講釈は常套語をならべて眠気をもよおすが、矩形（松陰の諱）の兵を談ずるは席の進むおもいがする」と感動を語ったという。

藩主、松陰から山鹿流の秘伝を受け

ここに敬親の松陰から本格的に兵学を学びたいという思いは一気にふくれあがる。ところが松陰は講義から5日後、かねて準備をし



わだたしく松陰から山鹿流兵学の最高奥義「三重極秘の伝」を伝授される。実は「極秘の伝授」そのものは単なる秘儀なのだが、これで藩主敬親は松陰の門下・高弟となるのである。

敬親はすでに兵学は北条流を学んで皆伝をえていた。北条流の始祖・北条氏長は山鹿流を立てた山鹿素行は師匠だった人なので、敬親が山鹿流を兼流する目的はひとえに松陰に教えを請うためだったと思われる。

毎月2回の孫子勉強会で膝をまじえる

それを証するかのようには、早くも敬親は翌2月から毎月2回、12日と23日、松陰に「孫子」の特別講義を命じ、熱心に受講を始めた。言うまでもなく、孫武の著した「孫子」は日本においても兵学諸流派の原典だったのだ。

孫子会とよばれたこの勉強会は仰々しい御前講義とはまるで違うものだった。お小姓らが同席するだけで、いわば松陰と敬親が膝をまじえて行いう内輪の特別授業であった。

藩主敬親がいかに松陰から学ぶことに熱心だったか。この年3月、参勤交代の江戸出府に松陰が同行を命じられ、江戸着の4月からすぐ孫子会が再開されていることに、よくそれが表れている。松陰への藩命は「軍学稽古のため江戸差登され候」とある。

松陰はこの初めての江戸遊学で張り切りすぎあれもこれもと勉学・稽古の手を広げて錯乱状態になるのだが、さすがにこの孫子会については日記に「朝、孫子進講」とか「孫子謀攻篇下見」などの記述が見える。



昭和17年に建立された大刀を手にする吉田松陰像（静岡県下田市の三島神社で）



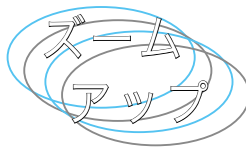
公の英邁にして志気凛然を知る

また、郷里・萩の実兄杉梅太郎への手紙に「御前会、過る12日作戦篇すむ」などと経過報告

をしている。松陰もこの孫子勉強会に力を入れていたことがうかがえる。

孫子会は一応まず松陰が講義をし、その後敬親との間で「ご議論これあり」という展開だったらしい。二人は相当に忌憚のない意見を交わしたのだろう。後年、兄作成の松陰年譜草稿はこう書いている。「公の英邁、ご志気の凛然とあらせられ候ところ、ご議論の間に親しく伺い奉り候よし、毎々寅次郎申す」。松陰自身も「往年は御前会にもしばしば召し出され、親しく德音を伏聴し、一々肺腑に徹し候」と回顧している。だが、孫子会はこの年8月、藩主敬親が急に萩へ帰国し、わずかからか月余で終わる。以後、会の再開はあるか、二人はこの世で顔を合わすことさえな





洛和会音羽病院呼吸疾患研究所長

池田貞雄氏（萩高4期卒）

今回は、外科医として肺癌治療に日夜頑張っておられる池田貞雄さんに、登場して頂きました。

私の近況

医師国家試験の直前に、私は先輩に誘われるまま結核研究所で肺外科を専攻しようと、簡単に決めてしまいました。

当時、肺結核外科の医者が少ないので手術が沢山できるので喜んでいましたが、昭和42年ごろから手術が必要な肺結核が急に減少してきました。しかし人間万事塞

てきた念願の九州遊学へ旅立つ。帰国は4か月後の大晦日の前日だった。敬親はじりじりする思いで待っていたようだ。明けて嘉永4年正月15日、毛利敬親はあ



山口市の亀山公園に立つ毛利敬親の騎馬像

かった。まことに短い期間ではあったが、松陰と敬親の間には、最も私心すくなく公に奉じることができた人間同士の濃密な交流があったにちがいないのだ。（つづく）

（元毎日新聞編集委員 北村 知紀）

翁が馬、何が幸いするか判りません。結核の代わりに肺癌が年毎に増え、結核外科医から肺癌外科医に転向しました。その後、四国や和歌山からはるばる京都まで、手術を受けに患者さんが来られるようになりました。

グレイプフルーツのように大きな肺癌の患者さんが、何とか手術で治らんか、と紹介されてこれられます。肺癌外科の医者はそれに心えて、「ヤアヤア俺様は片側の肺を全部取ったうえ、反対側の肺も一部分を手術したが盲く行ったゾ」などと、今でも学会で報告しています。しかし本当をいうと進行した肺癌は、医者がいくら頑張っても良い結果は得られません。大豆ぐらい（正確に云

いますと10ミリ以下）の肺癌なら、手術で切除する肺も僅かで済み、こんな患者さんは5年後も全員お元気なことを確認しています。ヘリカルCTという身体を厚さ2ミリの薄切りにした画像で、早期の肺癌を診断することが可能になったのです。CTで10ミリ以下の異常を発見し、この異常が肺癌（ミリ肺癌と名付けました）であることを早く診断すれば、簡単な内視鏡手術で完治できると、日本やヨーロッパの学会で喋っています。診断をするのは放射線科医、手術をするのは呼吸器外科医と分かれていますので、皆さん「そんな面白い話は嘘だろう」と本当に不信感を持たないで、費用が掛かりますし、肺癌かどうか判らないのですから健康保険は使えません。「肺癌を心配しながらタバコを吸っている貴方。肺癌を完全に治す方法はありません。しかし、そのための費用は御自分で払って下さい。タバコを吸わない人も払う健康保険を使うのはご遠慮下さい」と云う訳です。

私は今でも毎年夏には萩に帰ります。東萩の駅から指月の方を見ますと、昭和21年県立萩中学校に山陰線で汽車通をしていた日々を思い出します。朴歯で白い鼻緒の高下駄を鳴らしながら、田町を駆け抜けた高校時代が昨日のようです。今でもインパクトのある萩の思い出は萩中校歌（安藤紀一 作詩・作曲）です。調子が良いときは「文の林に花は咲くとも、実を結ばずば何にかはせむ」、失望落胆の時は「松を粧ふ雪も一時、本の縁は千歳も消えず」と呟いています。

萩の思い出

先日バルセロナに行きました。本日に世界は狭くなりました。小郡でレンタカーを借りれば、奈古で父の法要をして京都まで日帰りができます。中央も地方も無くなってきています。現在の萩の環境では物流の中心地としても、明治維新を目玉にした観光にも余

萩に期待する

り期待が持てません。コンピューター・バンキングも始まり、電子メールで数秒でメッセージが伝わる時代です。20〜30年先を見越して、優れた知的財産を集積してコミュニケーション・頭脳都市として、萩の都市設計をして頂ければと願っています。出版、翻訳、独創的なデザイン、ファッションなどのアイデアの発信や、萩でユニークな仕事をして休日には都市に出掛けて喧騒の中で刺激を受けるなど、発想の大転換が必要だろ

プロフィール

昭和27年3月山口県立萩高等学校卒業、昭和35年京都大学医学部卒業、平成4年4月京都桂病院長、平成11年4月洛和会音羽病院呼吸疾患研究所長、ドイツ胸部心臓血管外科学会特別会員、京都府宇治市在住

祝 萩国際大学スタート

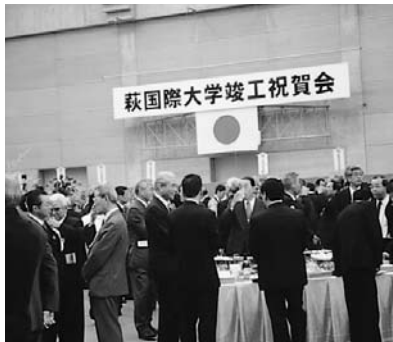


4月に待望の萩国際大学が開学しました。萩国際大学は山口県から京都府に至る日本海沿岸で初めての私立4年制大学です。文教のまち・萩に大いに資するものとして、また地域の活性化、発展に貢献するものとして大きく期待されています。「歴史の町から未来へ発信、萩国際大学」というキャッチフレーズにあるように、未来に向けて大きく歩んでほしいものです。

竣工祝賀会

4月2日に萩国際大学の体育館で、関係者約400人が出席して大学の竣工を祝いました。

大学を経営する秋学園の権堂義幸理事長が「萩国際大学を日本だけでなくアジアに開かれた、国際色豊かな大学にしたい。留学生を多く迎え入れたい。また、野村市長が「萩の教育・文化のシンボルとして萩国際大学を盛り立てていきたい」とあいさつしました。今後の大学の飛躍・発展が期待されます。



学生について

第一期生は全部で204人です。そのうち、留学生は45人です。出身は中国が39人、韓国が5人、シンガポールが1人となっています。

留学生については里親であるホストファミリーが萩での生活を側面から支援していきます。ホスト



入学式



4月12日に体育館で第一期生の入学式が行われました。新入生を代表して萩高校出身の赤崎富美枝（萩市見島出身）さんが「学生の自分を果たしたい」と誓いました。石本三郎学長は「大学で学び、4年後には世界に大きく羽ばたいてほしい」と述べました。

萩で学び、生活する4年間が一生の財産になるように、地域挙げて大学と学生を支援していきます。

ファミリーの方が月に1回程度留学生に会い、話をしたり、相談にのったりします。

一般学生の出身地県別の状況は、福岡県61人、山口県46人、広島県20人、大分県8人、島根県7人、その他17人。また、出身校では萩高校7人、長門高校3人、萩工業高校2人などとなっています。

順調に整備が進む

「萩・健康維新の里」

平成12年4月のオープンを目指して、「萩市民病院」、併設する萩・福祉複合施設「かがやき」、この2施設を整備する地区全体「萩・健康維新の里」の整備が順調に進んでいます。

4月現在、病院は全体工事量の3割を超える進捗率で、建物の2階部分のコンクリート打ちが始まりました。複合施設は2月に着工し、地区全体でいよいよ工事が本格化しています。

萩市では、4月に病院の総婦長をはじめ看護職員、事務職員など10名を採用し、市民のための病院を目指して、入念な準備を進めています。

さらに、理学療法士・作業療法士・管理栄養士・介護職員などの職員を7月から大量に募集する予定です。



椿門田地区の建設現場



道迫真吾さん

私が萩という地域に興味を持つようになったのは、大学に入ってすぐクラスメイトとともに、評価は抜きにして、故・司馬遼太郎の作品群をむさぼり読んだことによります。

萩にきた理由

4月から、萩市郷土博物館学芸職員に 道迫真吾さん

萩市では、全国公募により郷土博物館学芸職員を広く募集し、明治維新史を専攻している道迫真吾さんが採用されました。

ちの生まれ育った土地で、しかも史料が豊富に現存する環境で研究できるということは、明治維新という激動の時代を追究するのにまさにうってつけであるうと思っただからです。

専攻は明治維新史

私の専攻は明治維新史ですが、対象とする地域や人物、その他さまざまな要因により多様な見方がある研究分野です。

大学が所在した関係で、研究の対象地域は自然とその近隣にあった佐倉藩（現千葉県佐倉市）を選びました。同藩は開国に労のあつた老中堀田正睦を藩主とし、安政年間の幕政をリードしたのですが、譜代藩という立場から結局は維新の敗者となりました。

今度は、その勝者の方に視点を換えねばならないのですが、ご存知の通り長州藩には俗論党という存在がありました。ある学者はこれを「勝者のなかの敗者」と呼んでおられます。今後は、このような従来光を当てられることの少なかつた部面を掘り下げていくことが必要となってくるだろうと考えられます。

これからの目標

論文をできるだけたくさん書くことです。学生時代には、音楽で自己表現を・・・などと淡い夢を抱いたこともありますが、学問の

世界に首を突っ込んでしまった以上、論文で自分の意見・考えを主張できたらと考えています。

プロフィール

1972年、福岡県生まれ。1999年、明治大学大学院文学研究科修了（修士）。趣味はギター。市役所バレーボール部に所属。

アンニョンハセヨ！

韓国・蔚山広域市から研修生

昨年、姉妹都市提携30周年を迎えた韓国の蔚山広域市から安鍾和（アン・ジョンファ）さんが、研修生として派遣されました。萩市企画課で半年間、国際交流などについて研修を受けることになっています。

なお、今年には鎌倉市との姉妹都市提携20周年を迎えます。「萩市民号」として、萩市民が鎌倉市を訪問し、交流を深める予定です。



安鍾和さん

気になるお店紹介

「俣宿」でティータイムはいかが？

人力車の営業所という意味の「俣宿」は、萩焼を中心にお香や手作りの雑貨などを集めたギャラリーショップで、女性観光客に大人気があります。

このたび紅茶と手作りのスコーンを楽しめるティールームを始め、落ち着いた雰囲気の中ゆっくりできる好評です。

このティールームは、大正から昭和の中頃にかけて、和田産婦人科の診察室として使われていた洋館の一部を利用しています。アンティークな器や家具に囲まれた一室で、忙しい日常をちよつと忘れくつる空間となっています。

自らは紅茶好きという奥さんは、「お店を始めた時から、お客様にゆつくりくつるいでいただきたくて、お茶とお菓子をお出しするのが夢でした。観光客の方や市民の方にも気軽に寄っていただき



人力車をひくご主人と (12 P参照)



- 紅茶（ポット）400円
- スコーン（2個）350円
- 紅茶とスコーン（1個）のセット 600円
- 煎茶と萩の和菓子のセット 400円

たいですね。」と話されています。

皆さんも、帰省の際にはぜひ、この「俣宿」でティータイムを楽しまれてはいかがでしょうか？



落ち着いた雰囲気店内

俣宿DATA

☎08388・26・6474

●萩市南古萩町33-15

●（石井茶碗美術館裏）

●営業時間 9時～18時

●無休

「緋が走る」 放映中!

NHK総合 水曜ドラマの花束「陶芸青春記 緋が走る」
4月7日(水)から毎週水曜日(全6回)

ドラマで使用された萩焼、城山窯で展示中
作者の金子信彦氏にインタビュー!

昨年9月に萩口ケが行われたNHKドラマ「緋が走る」陶芸青春記」が4月7日より全国で放映が開始されました。

この放映にあわせて城山窯では、実際に撮影で使われた器を店内のギャラリーに展示しています。作品はドラマの放映終了後もしばらくは展示されることので、ドラマの感動を秋で再び味わえるかもしれません。

第2話「陶芸荒磯対決」で美咲と対決した木崎の湯呑み



第2話「陶芸荒磯対決」で美咲の作った湯呑み



美里が実際に作った萩焼や小道具、台本などがNHKの協力で展示されます。

金子信彦氏インタビュー

今回この撮影に作陶の面から協力された城山窯の萩焼作家金子信彦氏にお話を伺いました。

「緋が走る」全6話のシリーズで使用される萩焼は、全て私の作品で、協力の依頼をうけて3か月に約200個の作品を作りました。

現在、城山窯のギャラリーに展示されている作品は、第1話「陶芸志願」で美咲(田中美里)の父の形見として使用された緋色の模様をついた器や、第2話「陶芸荒磯対決」で美咲と木崎(小西博之)が湯呑みの対決を行った際に使用されたものなど数点です。

第2話の「陶芸荒磯対決」で使用された2つの湯呑みは、対決ということで2人の作品の特性が、テレビ画面に映し出されたときに分かりやすくするため対照的な作品に仕上げました。

この回には、湯呑みの外側がごつごつした対決相手の木崎の作品と、内側に日本の荒波を思わせる渦状のデザインが施されている美咲の作品が登場します。これは、男性的な表面の力強さに対して、女性的な持つ肉感的な力強さを象徴した作品です。

第3話「野焼き・花勝負」では、実際に野焼きの花器を作るなど、萩焼のあらゆる面をドラマの中に現しています。

作品はどれもテレビの画面に映し出されることを考慮して大胆なデザインを施しており、萩焼の雰囲気や壊さないように仕上げるのに苦労しました。また、萩焼の常識を裏返して作るような作品も多く、初めてのいい経験になりました。

「このドラマは萩焼の良さを全国の人に知っていただくうえで、とてもいい番組になります。」

城山窯DATA

- ☎0838・25・1666
- 萩市堀内萩城趾
- 営業時間 8時〜17時
- 無休



荒磯の湯呑み(第2話で使用)を手にする金子信彦氏

絵入りはがき

「城下町・萩 風物詩水彩画集」

発売中



萩市観光協会と萩郵便会は観光客向けの絵入りはがき「城下町 萩 風物詩水彩画集」を作り、市内の各郵便局と萩市役所観光課で発売しています。

萩の代表的な観光名所を描いた10枚入りの官製はがきセットで、一セット700円。絵柄は、見島の鬼ようず、笠山椿群生林、萩城跡の桜、城下町の土塀と夏ミカン、沖原六本松の風景など。原画の作者は、阿東町生雲の画家、寺田晴美さん。問い合わせ 萩市観光協会 (0838・25・1750)、萩郵便局 郵便課 (0838・22・0980)

同窓会だより



大阪指月会

大阪指月会総会

平成11年度の大阪指月会総会が4月25日(日)正午から大阪弥生会館において、同窓生、来賓あわせて92名が出席し盛大に開催されました。総会には、名古屋、東京、萩などから多くの来賓の方々が御出席になり、伊藤会長の挨拶のあと、山縣同窓会長、川本萩高校長の挨拶に続き、野村萩市長のお祝いのメッセージが代読され、市川前大阪指月会会長の乾杯の首領により懇親会に入りました。

テーブルのあちこちで学生時代の想い出話に花が咲き、会場は終始和やかな雰囲気になっていました。また、お楽しみ品の記念品交換抽選会、オークションの後、萩中・萩高女・萩高の校歌を出席者が合唱し、会は午後3時に終了いたしました。

■大阪指月会は、大阪府高石市にある羽衣荘の故伊藤五郎社長が、旧萩中第19回のご出身でしたので昭和21年萩中同窓会として始まったと聞いています。

■当初は春と秋の年2回の開催、今年が第54回の総会になります。私が初参加した昭和30年代は、旧萩中卒が中心で旧萩高女や萩高の卒業生はお客様扱いでした。

■開催日は、4月29日天皇誕生日がみどりの日になり、平成8年羽衣荘が廃業されましたので、平成9年より大阪駅の近くの大阪弥生会館で、開催日も4月後半の日曜日となりました。

■歴代会長は杉道助氏(中3回卒)を名誉会長として、安田(河口)百合長氏(中11回卒)、竹下五郎氏(中23回卒)、市川恒雄氏(中20回卒)、石井直太氏(中19回卒)、杉丙三氏(中24回卒)、木本静磨氏(中33回卒)、市川進氏(中42回卒)で現在は第9代伊藤豊章会長(高3回卒)となっています。

■会員数は、平成7年阪神淡路大震災時の調査で約1500名、現在はもっと増えていると思います。

■会の運営は、総会出席者の会費と寄付でやっています。毎年往復はがきの案内状を700枚印刷して、各期の幹事が同期者に15〜20枚出していますが、返信は約400枚位。出席者は昨年104名、今年は92名でした。 中山 光夫

萩ガラス工房が

新製品「お天気博士あたるゾー君」を発売

萩市椿東越ヶ浜の萩ガラス工房(藤田洪太郎社長)は、気圧の変化から天気を予測する「お天気博士あたるゾー君」を発売しました。これは、県が募集した「やまぐち未来デザイン大賞」で奨励賞に選ばれています。また、大量に生産出来ないという事で値段はやや高めですが、8000円で販売されています。



「お天気博士あたるゾー君」萩ガラス工房 (0838・26・2555)

「あたるゾー君」は、イタリアの物理学者トリチエリ(1608〜1647)の気圧計の原理を応用したもので、密封した本体から象の鼻のような細いノズルが出ているのが特徴です。この「あたるゾー君」の名前もここから付いたようです。使い方はノズルの先から着色した水を入れ、水面の上下で気圧がわかるという簡単なものですが、ユニークなデザインで室内のインテリアとしても利用できます。

藤田社長は「販売に至るまでに各種のデザインを実際に試作し、特に苦労した点は本体と象の鼻の部分との付け根のところ」と話されました。また、「量産できないため大量に提供できないが、夢のある室内インテリアとして利用してほしい」と笑顔でお答えいただきました。

第60回黒船まつり

萩市の姉妹都市

静岡県下田市で開催

1854年のペリーの下田来航により日本が近代世界に門戸を開き、翌年「日米和親条約」が締結されました。これを記念して昭和9年から開催されている黒船まつり

りは、今年第60回目を迎えます。とき 5月14日(金)〜16日(日) ところ 静岡県下田市内各所

内容 花火(14日)、記念式典(15日)、パレード(15日)ほか

問い合わせ 下田市観光産業課

(0558・22・2211) 内線233(入)

新幹線厚狭駅開業

快速列車「北長門号」運行中

3月13日、新幹線に新たな駅「厚狭駅」が県内5番目の駅として開業しました。新下関駅と小郡駅との間に出来た駅ということで、九州方面から萩に入る交通機関として期待されています。

また、新幹線厚狭駅の開業に伴い、快速列車「北長門号」が厚狭駅と東萩駅の間を運行しています。「北長門号」は2両編成で、1日2往復します。途中、美祢駅、長門湯本駅、長門市駅に停車する快速列車です。5月5日までの運行となっていますが、利用者が多ければ期間も延長される予定です。

皆さんもぜひ一度利用してみたいかがでしょうか。



快速列車「北長門号」(東萩駅)

Wonderful! ツバキ

フランス、ドイツ、イギリスなど10か国1地域の58名が笠山のツバキに感激!

3月23日から25日まで、宮崎市で開催された「国際ツバキ会議宮崎大会」に参加した外国人会員の内58名が、3月29日笠山椿群生林を訪れました。

この大会は、「全国椿サミット宮崎大会」と同時に開催され、海外から150名、日本から450名のツバキの専門家や愛好家に参加しました。

大会終了後、4グループに別れて国内のツバキの名所を見学したもので、市の観光ボランティアガイド通訳と椿みどころ案内人のガイドで、笠山のヤブツバキを楽しみました。

西欧では、ツバキは17世紀に伝来してから数多くの品種が作られ「冬花の女王」として親しまれています。

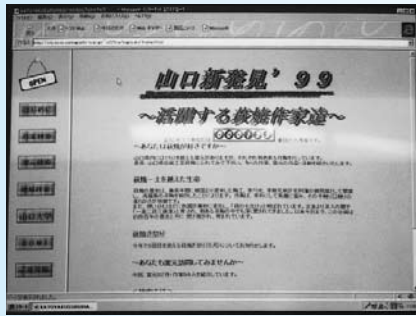
一行は約10haある群生林の広さと自然のまま守られているツバキの姿に驚いた様子で、ツバキは日本と中国が原産であることもあってか、「ツバキのふるさとを訪ねて良かった」という感想も聞かれました。



笠山の椿群生林

ホームページで萩焼に触れてみませんか?

今春、山口大学経済学部を卒業した長沼紀子さん(下関市出身)が、山口県を代表する特産品である萩焼をインターネット上で幅広くPRするために、「山口新発見・萩焼ホームページ」を開設しました。



ホームページの画面

このホームページは、長沼さんの卒業論文として萩焼をテーマに、県内約130の窯元を聞き取り調査した成果の集大成です。萩焼作家の活動を中心に、窯元の営業時間や見学・作陶体験の可否、作品などを紹介しています。指導した吉村弘教授は「萩焼の包括的な紹介は他に見

当たらず、資料的な価値も高い。」と評価しています。卒業後、東京のソフトウェア会社に就職し山口を離れた長沼さんは、「ホームページで、一人でも多くの人に萩焼の魅力を知ってもらいたい」と山口県の特産品「萩焼」の魅力に期待していました。そして、ホームページの内容の更新は、ゼミの後輩に引き継がれました。皆さんも、萩焼の情報にインターネットで触れてみませんか。新しい萩焼を発見できるかもしれません。

◆ホームページアドレス◆

<http://sty.sv.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~x229ca/hagiyaki/frame.html>

江戸期の萩城下町を

見てみませんか?

趣味で模型づくりをしている伊東進さん(萩市上野在住・87歳)に設置されました。が、江戸時代初期の萩の城下町模型を作り、萩市民館ロビーに設置されました。

この模型は、萩城完成44年後の1652(慶安5)年に描かれた「萩城下絵図」をもとにして6年がかりで完成されました。大きさは、モデルとなった絵図とほぼ同じ、縦75cm、横130cm、高さ約10cmで、道幅、屋敷の敷地の広さ、川幅などは絵図の寸法どおりに再現しました。

伊東さんは「屋敷や建物などは、明治初期に撮影された写真や現存する武家屋敷の高さを参考にしました。材料の木や紙、ウレタン樹脂などに色をつけてピンセットで一軒一軒丁寧に、気ままに6年かけて組み立てました」と話していました。

「萩城下町が形成され始めた原型の姿を、多くの人にわかりやすく見せたい」と語る伊東さんの言葉のとおりこの模型によって、江戸初期の萩は、外堀から外の川内地区は田んぼが多いなど城下町の当時の様子が良くわかります。伊東さんは若い時から模型製作一筋で、京都市の模型会社で指導役をしたほどの腕前で、郷土博物館に所蔵されている、萩焼登り窯



伊東さんとロビーに設置された模型

おいしい「新酒」が できました！

新酒鑑評会の山口県と中国地方の受賞者が発表されました。中国地方でも有数の酒所として有名で、毎回好成績を収める阿武・萩地区の酒造業者ですが、今回もおいしい「新酒」としての評価を得ました。

新酒の鑑評会は、山口県、中国地方、全国の3種類で行われています。今年も以下のとおり優秀な成績を収めました。

山口県の鑑評会の優等賞受賞銘柄

◆吟醸酒の部（日本酒の芸術品とまで言われる高級酒）

・三浦酒造（旭村）＝「銀嶺」

・岡崎酒造（川上村）＝「長門峡」

◆純米酒の部（米と麴と水だけで造ったピュアなお酒）

・岩崎酒造（東田町）＝「長陽福娘」

・岡崎酒造（川上村）＝「長門峡」

◆一般酒の部（以前の一般酒と二級酒にあたる酒）

・中村酒造（新川西区）＝「宝船」

・岩崎酒造（東田町）＝「長陽福娘」

・岡崎酒造（川上村）＝「長門峡」

・八千代酒造（むつみ村）＝「八千代」

※一般酒の部の「長陽福娘」は県内で最も優れているという知事賞を受賞しました。



長陽福娘

中国地方の鑑評会（吟醸酒のみ）の優等賞受賞銘柄

・岩崎酒造（東田町）＝「長陽福娘」

・岡崎酒造（川上村）＝「長門峡」

また、全国区の鑑評会は5月に行われます。なお昨年は、三浦酒造（旭村）の「銀嶺」が金賞を受賞している実績もあり、阿武・萩地区の新酒は好成績が期待されます。



銀嶺

■阿武・萩の酒に関するお問い合わせは萩酒造組合
0838-220364



萩・椿まつり

2月20日（土）から3月22日（休）まで、笠山椿群生林で、萩・花ごよみ99「萩・椿まつり」が開催されました。毎週土、日、休日には椿みどころ案内人や郷土芸能、抹茶席が観光客を出迎えました。

イベントプレイバック

しろ魚まつり

3月14日（日）、JR東萩駅前で行われました。「しろ魚まつり」が行われました。会場を訪れた多くの方が、萩の早春の味として有名なしろ魚に舌鼓を打っていました。



萩の酒まつり

3月20日（土）萩市堀内の千春楽味楽亭で「萩の酒まつり」が行われました。参加者は、萩の新酒や北浦の海の幸、夏みかん菓子を味わっていました。

高速船「おにようず」満1歳！

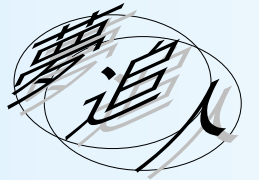
昨年4月に、老朽化した定期船「はぎ」に代わって新造された高速船「おにようず」が萩・見島間に就航してから一周年を迎えました。

船の高速化による、約40分の時間短縮と増便、そして話題性と地元のバックアップもあって、前年より3万人増の約8万人の利用者がありました。

皆さんも帰省の際には、見島に足をのばしてみたいかがでしょうか。



「おにようず」就航1周年のセレモニー



なかはらしょうで 中原省吾さん

今回は、城下町を人力車で案内されている中原さんに、萩で人力車をひき始めたきっかけや、4年ぶりに製作した人力車、これからの夢などについてお話を聞きました。

●千葉県出身ということですが、萩で人力車をひこうと思っただけは？

これは、本当に思いつきなんです(笑)。それまで、人力車を引いたこともなかったです。

ただ、千葉から萩へは、人力車をひいて来ました。

●「江戸に遊ぶ」などの町おこし活動にも力を入れているそうですが。

今回で4回目になります。事務局の仕事をしています。これ

は松下村塾をメインに、午後は浜崎おたから博物館が行われている浜崎に場所を変えてみようと思えます。

●4年ぶりに製造した、人力車の費用や製造期間はどれくらいですか？

広島県宮島で人力車を引きたいという若者の依頼で作りました。費用は約130万円で2か月半ほどかかりました。

●人力車博物館を作りたいということですが。

全国でも人力車のことがわかる拠点はありません。人に見せるのが目的というのではなく、情報収集や資料収集のために作りたいと思っています。人力車を知っている人の話や衣装、備品などを集めてなるべく早いうちに作りたいですね。そのためにも、人力車に関

中原さんと人力車



する情報、物などがあればぜひ連絡をお願いします。

●これからの夢は？

夢はいっぱいあるんですが、まず、人力車を日常の暮らしの中で使えるようにしたいです。できれば、24時間緊急でも動けるような形で、観光だけではなく地域の中で有効に使いたいです。

人力車による全国出張も楽しんでみたいですね。

また、全国で人力車がある所は45か所ほどですが、情報誌を作って横のつながりを強めたいと思います。

あと、「俵宿」という店を3年やっていますが、ピアノコンサートや和紙の展示会などを開催し、新しい形をやっていきたいです。

■プロフィール

1959年、千葉県市川市生まれ。83年に来萩し、人力車をひき始める。人力車は2人乗りで30分5000円、1時間9000円で城下町を案内してくれる。

萩市南古萩町在住。(連絡先0838・26・6474)

世界でたった一冊の、自分だけの本ーウィッシング・ブック

三戸文夫さん(土原・萩高27期卒)

そんな夢のある、世界でたった一冊のオリジナル絵本(ウィッシング・ブック・夢がかなう本)を贈る習慣が日本でも定着しつつあります。

ブームに火をつけたのは神奈川県鎌倉市に本拠を置く絵本製作会社シッスルハウスですが、萩市在住の三戸さんは、「山口県の子どもたちの間にもっと普及させた

い」と、同社と代理店契約を結び、事業として本格的に取り組み始めました。

三戸さんは、昨年まで東京で健康食品を売る店を経営していましたが、98年2月病氣治療のため萩に帰郷しました。

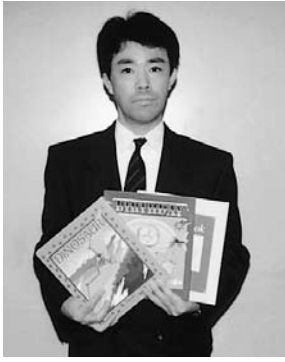
「地元と密着できて、自分も楽しめることを始めたかった」と今年の1月から自宅の一室を事務所

書籍紹介

■歴史読本の臨時増刊「高杉晋作の29年」一坂太郎著 新人物往来社

晋作の生涯を萩城下・奇兵隊・下関拳兵・死闘四境戦争の四編に分けて書き、カラー写真も多数紹介。「英雄豪傑伝ではなく、栄光の歴史の陰にある悲しみや苦しみも伝えたい。晋作の入門書として利用してほしい」

価格 1500円(税込み)



絵本の中に自分の子や友だち、その家族たちが登場し活躍する。

「こんにちはは、上田豊治です。」

自閉症のわが子は切り絵画家

上田幸子さん（中小畑）



切り絵画家・上田豊治さんは、3歳の時「自閉症」と診断されました。言葉少なく、多動で、固執性が強く、対人関係が持てない豊治さんを大きく包み込んだ家族や教師たちの強い絆は、豊治さんの切り絵の才能を見事



定価 1800円、
発行 樹心社

に開花させました。この本は、共に生き、共に歩み、共に学んだ、母と子の30年間のドキュメントです。
著者の上田さんは、「お母さんから4月28日の息子の誕生日のプレゼントとして、30年の親子の歩みを書きました」と話されています。

映画「見島の人々」完成間近
雑誌スタジオボイスに掲載



術祭のCINEMA塾で離島・

見島を舞台にした映画「見島の人々（仮題）」（16ミリフィルム作品）の撮影・制作が行われました。現在、編集・仕上げ作業が進行中です。

雑誌「スタジオボイス」の中で、制作した原一男監督が「人生にNGはない」というタイトルで、映画制作の状況を紹介しています。6月頃見島で試写の後、8月中旬の映画祭で上映予定。秋には、全国でも公開予定です。
(STUDIO VOICE 5月号)

坪井明日香と三輪龍作トークショー

女流陶芸家の坪井明日香さんと萩市を代表する現代陶芸家・三輪龍作さんの対談が行われます。なお、NHKドラマ「緋が走る」の原作者ジョー指月さんも出席されます。
■坪井明日香プロフィール 現在「女流陶芸展」主宰、手塚山女子短大教授、国際陶芸アカデミー会員
とき 5月29日（土）午後5時～6時30分
ところ 千春楽 味楽亭（菊ヶ浜）
問い合わせ 萩陶芸家協会 0838・25・0349（小田）

170年の時を経ていま甦る 日本最古のピアノ
シーボルトのピアノ（熊谷美術館）

「日蘭交流400年」のイベントとして、「シーボルトのピアノ」を使用したコンサートと、オランダから歴史的ピアノ修復専門家を招き、オランダとの交流の歴史と文化を知るパネルディスカッションを開催します。
とき 5月15日（土）午後7時、16日（日）午後2時と7時
ところ 国指定重要文化財・熊谷家住宅（今魚店町47）
問い合わせ（財）熊谷美術館 0838・25・5535

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

5～8月の企画展

☆中国陶磁の至宝―英国デザイン・コレクシヨン展

6月13日（日）まで

デザイン・コレクシヨンは、

中国陶磁の収集家、研究者として多大な功績を残した英国のサー・パーシヴァル・デイヴィッドが半生をかけて収集した世界屈指の中国陶磁コレクシヨンです。今回は、北京、台北の故宮以外では見ることのできない名品1400点の中から、北宋時代の汝窯（じょよう）青磁、明時代の景德鎮官窯で焼かれた色絵や青花など各時代を代表する中国陶磁の至宝80点を紹介します。



☆神品とよばれたやきもの―宋磁展
6月20日（日）～8月15日（日）

古代から中国は世界屈指の陶磁器生産地として芸術性の高い名品を数多く生み出してきました。中でも宋代の陶磁器は、高度な技術と洗練された造形美で高い評価を受けています。宮廷で用いられた北宋の汝窯（じょよう）や南宋の



官窯青磁を頂点に、アイボリーホワイトの素地（きじ）に文様を施した定窯（ていよう）白磁、オリブグリーンの色調と鋭い彫りの耀州窯（ようしゅうよう）の青磁など、いずれも端麗な造形とよどみのない釉色で「神品」と呼ぶにふさわしい逸品です。

本展は国内外に伝世する世界陶磁史上比類のない名品約100点を展示し、至高の美の世界を紹介します。

萩市平安古58611
(0838・24・2400)

○入場料 一般1100円、学生900円、高校生以下無料
※前売り、20人以上の団体は各200円引き。

○開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

○休館日／月曜日（祝日の場合はその翌日）※5月の連休中は無休



4月発行の情報誌・萩

ー海外ー

■萩焼作家の展覧会

◇ウッド・ファイヤー・コンフェレンス展
萩焼作家・濱中月村の作品が展示されます。

とき 5月1日(土)～5月21日(金)
ところ オーストラリア・ローン市

◇中日書道芸術交流会(陶芸部)
萩焼作家・濱中月村の作品が展示されます。

とき 5月10日(月)～5月16日(日)
ところ 中国北京市・中国歴史博物館

ー関東地区ー

■秋光塩学院同窓会関東支部
秋光塩学院同窓会関東支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月30日(日) 午前11時～
ところ 東京都杉並区高円寺・メルセス会修道院

■関東からたち会
関東からたち会の総会を次のと

おり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月19日(土) 午後3時～
ところ 東京都千代田区・千代田平安閣

■萩焼作家の個展
陶芸の現在―土の形態学

萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 5月13日(木)～5月18日(火)
ところ 東京都中央区・日本橋高島屋

◇十二代坂高麗左衛門茶陶展
萩焼作家・十二代坂高麗左衛門の作品が展示されます。

とき 5月14日(金)～5月20日(木)
ところ 東京都新宿区・京王百貨店新宿店6F京王ギャラリー
※小堀卓庵の書も展示されます。

◇高見世清光萩焼展
萩焼作家・高見世清光の作品が展示されます。

とき 6月3日(木)～6月7日(月)
ところ 神奈川県鎌倉市・八坂陶苑ギャラリー

◇日本陶芸展
萩焼作家・岡田裕、納富晋、玉村登陽の作品が展示されます。

とき 5月27日(木)～6月8日(火)
ところ 東京都・東京大丸百貨店

■森川翠水墨画展
萩市に墨画を寄贈された森川翠水さんの個展が開催されます。

とき 5月18日(火)～5月23日(日)
ところ 東京銀座・鳩居堂画廊4F

ー東海地区ー

■萩焼作家の個展
萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。

とき 5月19日(水)～5月25日(火)
ところ 名古屋市・一宮名鉄百貨店

◇日本陶芸展
萩焼作家・岡田裕、納富晋、玉村登陽の作品が展示されます。

とき 7月27日(火)～8月4日(水)
ところ 岐阜県多治見市・多治見市民プラザ

■シアターオリンピックス・リア王
4年に一度、ギリシャから始まり、日本の静岡県で第2回目が開催される世界の舞台芸術祭です。

とき 5月28日(金)～5月30日(日)
ところ 静岡市池田・グランシップ静岡芸術劇場

料 金 3000円
演出 鈴木忠志

※舞台美術を萩出身の美術家・戸村孝子さん(萩高14期卒)が担当されています。また、NHK衛星放送で放映予定です。

ー関西地区ー

■秋光塩学院同窓会関西支部
秋光塩学院同窓会関西支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月23日(日) 正午～
ところ 大阪市天王寺区・ホテルアウイナー大阪

■関西からたち会
関西からたち会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月12日(土) 午後6時～
ところ 大阪市北区菟我野町・民芸茶屋「豆狸(まめだ)」

■たちばな会関西支部
たちばな会関西支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月12日(土) 午後6時～
ところ 大阪市北区菟我野町・民芸茶屋「豆狸(まめだ)」

■からたち会広島支部
からたち会広島支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 7月10日(土) 午後6時～
ところ 広島市南区的場町・ホテルセンチュリー21

■日本陶芸展
萩焼作家・岡田裕、納富晋、玉村登陽の作品が展示されます。

とき 6月10日(木)～6月15日(火)
ところ 大阪市・心齋橋大丸

◇99現代陶芸7つのメッセージ展
萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 5月7日(金)～5月24日(月)
ところ 大阪府守口市川原町・京阪百貨店7F京阪ギャラリー

◇陶芸の現在―土の形態学
萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 6月3日(木)～6月8日(火)
ところ 京都市下京区・京都高島屋

◇日本陶芸展
萩焼作家・岡田裕、納富晋、玉村登陽の作品が展示されます。

とき 6月10日(木)～6月15日(火)
ところ 大阪市・心齋橋大丸

◇99現代陶芸7つのメッセージ展
萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 5月7日(金)～5月24日(月)
ところ 大阪府守口市川原町・京阪百貨店7F京阪ギャラリー

◇陶芸の現在―土の形態学
萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 6月3日(木)～6月8日(火)
ところ 京都市下京区・京都高島屋

◇日本陶芸展
萩焼作家・岡田裕、納富晋、玉村登陽の作品が展示されます。

■萩焼作家の個展
◇守繁栄徹古希展

萩焼作家・守繁栄徹の作品が展示されます。

とき 5月20日(木)～5月25日(火)

ところ 出雲市今市町・出雲一畑百貨店

◇坂高麗左衛門展
萩焼作家・坂高麗左衛門の作品が展示されます。

とき 6月24日(木)～6月29日(火)

ところ 鳥取県米子市・米子高島屋本館5F特設会場

◇内村幹雄作陶展
萩焼作家・内村幹雄の作品が展示されます。

とき 6月29日(火)～7月4日(日)

ところ 岡山市前町・天満屋の美術画廊

九州地区I

■たねばな会北九州支部総会

たねばな会北九州支部総会を次のとおり開催します。

とき 6月26日(土)
※時間・場所は未定です。

問い合わせ (093-882-1399) 林方

■九州からたち会

九州からたち会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 7月17日(土) 午後3時

ところ 博多・八仙閣

山口県関係I

■毛利博物館企画展「端午」

若殿所用の「朝顔小道具」による端午飾りを中心に、甲冑・刀剣などの武具、円山応挙筆「鯉図」などを展示します。

とき 4月28日(水)～5月30日(日)

ところ 防府市多々良・毛利博物館

入館料 大人700円、小中学生350円

■教育と福祉の広場ふれあいバザール

上田豊治(萩市)等の作品が展示されます。

とき 5月8日(土)～5月11日(火)

ところ 山口市・ちまきや5F催事場

■下瀬信雄写真展「秋の日々」

ふるさと萩を見つめ続けてきた写真家下瀬信雄の20余年にわたる写真世界の集大成を紹介いたします。

とき 6月8日(火)～8月8日(日)

ところ 山口市・山口県立美術館の常設展示室II

■萩焼作家の個展

◇第8回山口県日展会展

日展入選以上の受賞者で、萩焼作家・田中克敏、田中秀男、中村

真一、松野龍司、吉賀将夫、田中真一の作品と萩市在住の書家・小倉窓寛の作品が展示されます。

とき 5月5日(水)～5月11日(火)

ところ 下関市・下関大丸7F文化ホール

◇徳山近鉄選抜作家展
萩焼作家・坂高麗左衛門、波多野善蔵、三輪栄造、岡田裕の4人の作品が展示されます。

とき 5月14日(金)～5月19日(水)

ところ 徳山市・近鉄松下百貨店

◇陶・三輪栄造展
萩焼作家三輪栄造の作品が展示されます。

とき 5月19日(水)～5月25日(火)

ところ 下関市竹崎町・下関大丸美術画廊

◇三輪休和展
人間国宝・三輪休和の穏和ながら桃山茶陶のスケールの大きさを生かした作風で知られる作品世界を紹介いたします。

とき 6月8日(火)～8月8日(日)

ところ 山口市・山口県立美術館の郷土工芸館

◇第34回「現代工芸美術中国会展」

萩焼作家・中村真一、田中秀男、松野龍司、吉賀将夫、田中克敏、田中真一、野坂康起、の7人の作品が展示されます。

とき 6月15日(火)～6月20日(日)

ところ 山口市・山口県立美術館の企画展示室

◇第22回山口伝統工芸新作展
萩焼作家・三輪休雪、波多野善蔵、三輪栄造、厚東建信、岡田裕、野坂康起、兼田三左衛門、松村拓夫、坂高麗左衛門、納富晋、兼田佳炎、玉村登陽、止原伸郎、山影陶道、野坂和左の15人の作品が展示されます。

とき 6月16日(水)～6月27日(日)

ところ 下関市・下関市立美術館

とき 8月12日(木)～8月17日(火)

ところ 徳山市・近鉄松下百貨店

■萩工業高等学校第34回からたち会総会

第34回からたち会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月8日(土) 午後6時30分

ところ 萩工業高等学校体育館

■手漉き紙アート展

オーストラリア出身のクリスティン・パリンジャーの作品が展示されます。

とき 4月23日(金)～5月23日(日)

ところ 萩市南古萩町・俣宿天十

平(本号7Pを参照)
■「萩焼まつり」

とき 5月1日(土)～5月5日(祝)

(本号2Pを参照)

■「萩・大茶会」

とき 5月3日(祝)～4日(祝)
(本号2Pを参照)

■ケニー・パロン(ピアノ)ジャズ・コンサート

とき 5月25日(火) 午後7時30分

ところ 萩市土原・喫茶「ヴィレッジ」

入場料 7000円

問い合わせ 喫茶「ヴィレッジ」
(0838-25-6599)

■女流陶芸家・坪井明日香と三輪龍作トークショー

とき 5月29日(土) 午後5時

ところ 萩市堀内・千春楽味楽亭

入場料 6000円(前売5000円)

問い合わせ 萩陶芸家協会
(0838-25-0349) 小田方

■萩焼作家の個展

◇WORKS 99 兼田昌尚展
萩焼作家・兼田昌尚の作品が展示されます。

とき 6月25日(金)～7月1日(木)

ところ 萩市呉服町・彩陶庵ギャラリー

幕末・維新ごぼれ話

天保14年(1843)10月9日、萩藩は会津藩士で槍術家の志賀小太郎を江戸藩邸に招聘し、槍術稽古を開始しました。しかし、13代萩藩主毛利敬親の江戸在府期間が残り少なくなっているため、同年12月22日、萩藩主は小太郎を萩へ招聘することを8代会津藩主松平容敬に願いました。その願書には次のように述べられています。

「会津藩士志賀小太郎を萩藩士の槍術稽古のために招聘したところ、藩地の用務を欠いて遠路をも顧みずして、特に派遣されたことは、その厚情を感謝するに余りあります。以来小太郎は毎日藩邸に出勤し、誠実に初心者や未熟の者を指導しましたので、藩士たちはようやく槍術に熟達するようになりました。このことは、萩藩主の幸せとするところであります。しかしながら、藩主の江戸在府の期間が余すところわずかなので、藩士たちの槍術の稽古が中途半端に終わることになります。それゆえ、萩藩主は藩士の中で有志の者を会津藩に派遣し修行させようと考えましたが、そうしたならば、すべての藩士において槍



毛利敬親肖像

会津と萩の交流史 (2)

～会津藩士志賀小太郎の萩への招聘～

Topics

萩市への提言・意見を

Eメールで受付開始!

アドレス: mayohagi@lime.ocn.ne.jp

萩市は4月から、市への提言・意見をEメールでも受け付けています。あて先は野村萩市長専用のアドレスで、住所・氏名を明記した提言には、必ず回答することになっています。

なお、従来通り手紙・提言箱・FAXでも受け付けています。

手紙 〒758-8555 萩市江向510番地
萩市長宛

提言箱 市役所玄関案内に設置

FAX 総務課秘書係に設置 (0838・26・1065)



メールを確認する野村萩市長

術の上達が遅延することになるかと思われます。小太郎の槍術の名声は萩にも伝わり、昼夜兼行して江戸へ出府する者もあるほどです。萩藩の直臣だけでなく末家の陪臣まで、全藩挙げて小太郎の萩への招聘を渴望しています。小太郎の萩への招聘とすべての藩士たちの槍術上達を会津藩にご依頼します」

この願書から、小太郎の萩招聘を渴望する萩藩の並々ならぬ熱意のほどがうかがえます。

年が明けて弘化元年(1844)2月11日、会津藩主松平容敬は小太郎の萩への派遣を許可し、黒河内伝五郎・堀機三郎・原貫並びに小太郎の門弟松本友三郎を小太郎に同行させることにしました。これを受けて萩藩では、同年2月14日藩士に対して次のように通告しました。

「天保14年に小太郎を江戸藩邸に招聘することすら、他の諸藩でも次第に評判になっていました。いわんや萩に招聘するにおいては、全国に響き渡ることになりましょう。藩士たちの槍術が上達しなければ、世間の物笑いになることを藩士たちはよく考慮し、礼儀正しく日夜精神を研ぎ澄まし修行するようになければなりません」

さらに1か月後の3月15日には、萩藩士たちの槍術修業に関する注意事項を次のように通達しました。

「藩主毛利敬親は、文武の興隆に関しては従来より出費を惜しまず、今回の小太郎の萩招聘についても、もっぱら会津藩

との交渉を望まれました。会津藩主松平容敬においても、萩藩主の切実なる希望をくまれて、小太郎などに任じていた藩務を欠いてまでも、遠く萩まで派遣させられるに至りました。厚くこのことを考え、いよいよ志を励まし、日夜修行して速やかに成績を上げなければ、会津藩に対して申し訳が立ちません。それゆえ、小太郎たちに対して立ち振る舞い・言葉づかいなどが粗野になり、非礼なことがあつてはなりません。よくよく慙懃を失わないように、誠心を尽くして稽古に励むようにしなさい。病気などの事故のため、やむを得ず稽古をやめる者は、届け出なさい。正当な理由がなく、稽古をやめる者は、自身のみならず親までも指導が行き届かないということで、処罰します」

ついで3月29日、小太郎らの出迎え・宿舎・賄いなどに関して通知が出されましたが、その中に「会津は山の中で、生魚は昔から食べません。萩でたくさん生魚を食事にし出して、万一腹をこわされては申し訳が立たないので、食事に十分は気を配るようにしなさい」という一項もあり、萩藩では規律の引き締めを図るとともに、細部にわたり配慮を施し、小太郎たちの受け入れ準備を進めたのでした。

萩市郷土博物館 樋口尚樹